

2024年10月7日

各位

Chordia Therapeutics 株式会社

<https://www.chorditherapeutics.com>**BioJapan2024 にてセミナー登壇**

Chordia Therapeutics 株式会社（本社：神奈川県藤沢市、代表取締役：三宅洋）は、2024年10月9日（水）から10月11日（金）に開催される BioJapan 2024 において、当社代表取締役三宅及びCSO 森下、CFO 久米が登壇いたします。BioJapan 2024 は、展示・セミナー・パートナーリングで構成されるアジア最大級のパートナーリングイベントです。各種業界関係者のパネルディスカッションなどを通じて、グローバルなオープンイノベーションを加速させることを期待して開催されます。

開催日時	2024年10月9日（水）～10月11日（金）
会場	パシフィコ横浜 アネックスホール 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1 TEL.045-221-2155（総合案内）
ランチョンセミナー （10月9日（水） 12：30～13：30）	『2024年にIPO/M&Aを達成した東大IPC投資先3社のCEOとのディスカッション - Exitに至る軌跡』 <パネリスト> ファイメクス株式会社 代表取締役 富成 祐介氏 Heartseed 株式会社 代表取締役 福田 恵一氏 Chordia Therapeutics 株式会社 代表取締役 三宅 洋氏 <モデレーター> 東京大学協創プラットフォーム開発株式会社 パートナー 大堀 誠氏
ランチョンセミナー （10月10日（木） 11：30～12：30）	『日本の創薬ベンチャーが世界で戦うためのCFOとは？』 <パネリスト> Heartseed 株式会社 取締役 CFO 高野 六月氏 Chordia Therapeutics 株式会社 CFO 久米 健太郎氏

	<p><ファシリテーター> アクセンチュア株式会社 ビジネスコンサルティング本部ライフサイエンスプラクティス 栗原 哲也氏</p> <p><モデレーター> ネクセラファーマ株式会社 執行役副社長 野村 広之進氏</p>
<p>スポンサーセミナー (10月11日(金)) 13:00~14:00)</p>	<p>『2024年 Q1-Q3 日米バイオベンチャー活動レビュー 国際競争力の向上を目指して』</p> <p><パネリスト> ガラス合同会社 合同社員 橋本 千香氏 Taiho Ventures, LLC President & CEO 浅沼 栄氏 経済産業省 商務・サービスグループ 岩淵 雄太氏 Chordia Therapeutics 株式会社 最高科学責任者 森下 大輔氏</p> <p><モデレーター> 東京大学協創プラットフォーム開発株式会社 代表取締役 植田 浩輔氏、パートナー 大堀 誠氏</p>
主催	<p>BioJapan 組織委員会 (株) JTB コミュニケーションデザイン</p>
運営事務局	<p>BioJapan 事務局 (株) JTB コミュニケーションデザイン 〒105-8335 東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング email: biojapan@jtbcom.co.jp</p>
要事前登録制	<p>https://jcd-expo.jp/ja/visitor.html</p>

BioJapan 2024 について

世界で最も歴史のあるバイオテクノロジー展「BioJapan」(1986年～)、iPS細胞を始めとする再生医療分野の研究開発の加速・産業化を目指す「再生医療 JAPAN」、そしてデジタルテクノロジー×ライフサイエンス融合による新たな価値提供にフォーカスをあてる「healthTECH JAPAN」の3展同時開催いたします。産・学・官のパートナーリングは国内だけに留まらず、海外からも多くの企業・スタートアップ・アカデミア・研究機関が参加します。詳細については、開催リンクをご参照ください。<https://jcd-expo.jp/ja/>

Chordia Therapeutics 株式会社について

当社は、臨床開発品を擁するがん領域専門の研究開発型バイオベンチャーとして、神奈川県藤沢市を本社として活動しています。私たちの主要なパイプラインである CLK 阻害薬 CTX-712 は、米国での第 1/2 相試験を進行中です。CTX-712 は、がんの脆弱性をターゲットにしており、有望な治療薬としての可能性が期待されています。また、当社は、リードパイプラインの CTX-712、小野薬品工業に導出された MALT1 阻害薬 CTX-177 (ONO-7018) に加え、特定のがん変異に対する CDK12 阻害薬 CTX-439、GCN2 阻害薬など、複数のパイプラインの研究開発に取り組んでいます。詳細は、当社ウェブサイト (<https://www.chordiatherapeutics.com/>) をご覧ください。

本リリースに関するお問い合わせ先

Chordia Therapeutics 株式会社

IR 担当 溝部

ir@chordiatherapeutics.com